



富山大学附属病院だより

未来

特集

外来棟が一新されます

あした
未来の患者さんに安心して安全な病院を

富山大学附属病院の特徴

連携病院のご案内「富山通信病院」

診療科紹介「眼科」「感染症科」

食と健康「アレルギー食について」

スタッフステーションから

季節のご挨拶

かわら版

Vol. 127

TOYAMA UNIVERSITY HOSPITAL

2014年7月発行



ご自由にお持ち帰りください

外来棟が一新されます

あした 未来の患者さんに安心して安全な病院を

病院再開発が着工して6年が経ち、ようやく実現する一歩手前まで来ています。「患者さんにとって安心して安全な病院」が私たちの最大の願いです。今回の特集では、生まれ変わる病院の姿を紹介するとともに、現場の後ろ側で病院を支え続けている担当部署にスポットをあてました。

完成までもう少しの間、ご不自由をおかけしますが皆さんとともに新しい富山大学附属病院を作っていけたらと思います。



患者さんを第一に考えて再開発を進めています



外来棟2階と立体駐車場を連絡通路で結びます



思いを込めた病院だからこそ
大切に使用してもらえることを思いながら仕事に取り組んでいます

患者さんの利便性第一

施設企画部では再開発における建物の整備をしています。建設というのは基本的に計画通りに進んで当然ですから、常に緊張感のある作業が求められます。工事中の安全を計ることは当然のことですが、「工事なので仕方がない」ととらえず出来上がる過程も一緒に楽しんでもらえるよう模型を展示しております。さらに完成を待ち遠しく思ってもらえるように、一つひとつの区切りで進み具合を共有しながら取り組んでいきます。

現在進んでいる工事の中の目玉のひとつは、立体駐車場と新外来棟を結ぶ連絡通路の建設で、平成27年5月の完成を目指しています。北陸の冬の厳しい気候を考え、天候を

気にせずに駐車場から院内へ移動いただけるよう配慮いたしました。

また、もうひとつは正面玄関横の駐車場に増築する延床面積約3,000㎡の新外来棟です。この新外来棟の増築後には既設の外来棟の改修を行っていく予定となっており、平成29年4月の完成を目指しています。すべての工事が完了するまで、患者さんと現場スタッフの安全を第一に、皆さんとともに病院の未来に向かって日々努力していきたいと思えます。



各診察室はプライバシーを保つ個室とし、待合室はラウンジ方式とします



明るく落ち着いた雰囲気の外來ホールになります



再開発担当の渡辺とチームの皆で打合せと工夫を繰り返しながら進めています

サービス面を一層充実

病院は、建物とそれを使うスタッフによって構築されています。私たち病院事務部は、施設企画部と連携を図りながら、全てのことをハード面、ソフト面の両側から検証し整備を進めています。いわゆるハード面だけを整備すれば患者さんに喜んでもらえるかと言えばそうではありません。医師や看護師、医療従事者は常にもっと良い医療を提供するため技術を磨き、知識を蓄え、サービス面の充実に挑戦しています。一方、私たちは全てのスタッフが快適に医療を提供できるような環境をつくらなければなりません。また、そうすることですべての人に大切に使用いただける病院になると信じています。そのためには、自分たちの仕事に境界線を持たずに、建築サイドはもちろん、医師、看護師等の声に耳を傾けて綿密な打合せを丁寧に行いながら進めています。

新外来棟の一部を皆さんに紹介します。外来の各診察室は患者さんのプライバシーを保つため個室とし、待合室はラウンジ方式にします。また、1階の小児科では、インフルエンザなど感染症の患者さん専用の待合室や診察室を設置して、他の患者さんへの感染防止に対応します。あわせて、授乳室やプレイルームを設置するなど、

乳幼児から付添いの大人までが安心して利用できる空間づくりをしていきます。また、外来ホールにはエスカレーターを設置し、移動の負担を減らします。同じく外来ホールにコンシェルジュをおき、すべての患者さんのご質問、ご要望に速やかに対応させていただきます。

皆さんとともに建てる

私たちはこれからも患者さん、そのご家族の皆さんの声をいただき、病院のハード・ソフトに反映させていきます。その過程を経て、患者さんやご家族の皆さんと一緒に、新しい病院の完成を見守れるならばこんなに嬉しいことはありません。

完成するまでの間、ご不便、ご迷惑をお掛けいたしますが皆さんと一緒に造っていくという気持ちで、より良い環境をご提供できるように精進していきたくと思っています。



1階と2階の間はエスカレーターでスムーズに移動できます



各フロアに受付を設けてわかりやすいご案内を行います

■新しい病院へ向けての増築・改修工事期間のご案内

工事計画	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月	
新外来診療棟増築		平成27年度5月完成	●8月新外来・立駐渡り廊下使用開始					
正面玄関等増改修			平成28年度3月完了					
既存外来診療棟改修			平成29年度4月完了					



病院事務部
病院経営企画課長
能波 輝之



施設企画部
施設整備課長
戸松 浩

より治療効果向上を目指す 古くて新しいオーダーメイド医療

病棟の東洋医学診察室・治療室・調剤室

和漢診療はいわば古くて新しいオーダーメイド医療。東洋医学と西洋医学の両面を融合した診療によって、患者さんにより良い医療を提供していく富山大学附属病院の特徴ともいえる診療科です。



和漢診療科 教授
嶋田 豊

和漢診療科は、1979年の本附属病院開院当初から、国立大学の附属病院では初めて東洋医学と西洋医学を融合した診療を、外来のみならず入院患者さんに対しても行ってまいりました。昨年、附属病院再整備計画による病棟の増築・改修が完了し、和漢診療科は北5階病棟に移りましたが、これに伴い、新たに東洋医学診察室、東洋医学治療室、東洋医学調剤室が整備されましたので、ここでご紹介いたします。

漢方医学では、患者さんの訴えをお聞きする問診を重視し、加えて、脈診・舌診・腹診などの漢方独特の診察を行います。東洋医学診察室ができたことにより、入院患者さんの診察を十分に時間をかけて行うことができるようになりました。

また、和漢診療科では鍼灸を用いた診断・治療を行うことがあります。漢方医学は、個々の患者さんが冷え症の体質なのか、暑がりの体質なのかによって使用する漢方薬が異なります。背中のツボに鍼をして、そこを電気温鍼という器具で温めることによって、この体質の違いを調べることができます。同時にこれは治療にもなり、痛みや冷えなどの症状が緩和することがあります。東洋医学診察室ができたことにより、入院患者さんに対してこのような鍼灸を用いた診療を今まで以上に行えるようになりました。

さらに、東洋医学調剤室ができたことにより、患者さんの症状の急な変化に応じて、すぐに漢方の煎じ薬を作成したり、退院後に患者さんが自宅で煎じ薬を作るための指導を実際に煎じ薬を作りながら行ったりすることができるようになりました。

このように、病棟の東洋医学診察室・治療室・調剤室が整ったことにより、入院患者さんに、よりきめ細かな診療や指導ができるようになりました。これらを活用して、東西医学を融合した診療により患者さんの治療効果が向上するよう、今後とも日々努力を重ねてまいりたいと考えております。



ひとつひとつ丁寧に生薬を煎じています



数ある生薬の中から患者さんにあわせて生薬を厳選して調合しています



薬剤部の和漢調剤室

富山通信病院は、地域に根ざし、地元に住む皆さんとの信頼関係をもとに患者さんに安心安全な医療を提供されている病院です。本院は富山通信病院の志をバックアップすべく全力で協力してまいります。

日本郵政 富山通信病院

最高の医療を提供したい

本院は富山市内の護国神社に隣接した閑静な環境にあり、市内中央に位置する唯一の公的病院です。旧郵政省の職域病院として開設され、その後地域の皆様にご利用いただける一般病床50床の病院として開放され今年で50周年を迎えます。診療科は内科、外科、整形外科、眼科、婦人科、健康管理センターがあります。

生活習慣病では、高血圧、糖尿病を中心に心臓超音波、頸動脈超音波、血管機能検査などで、心機能、動脈硬化進展度を把握し治療に取り組んでいます。循環器内科では、虚血性心疾患、心不全、各種不整脈の診療に対処し、高性能マルチスライスCTでの冠動脈評価、心臓カテーテル検査・インターベンション治療を行っています。消化器領域では、最新の内視鏡診断装置・大腸内視鏡検査用拡大電子スコープ・超音波内視鏡等を用いた内視鏡診断および治療を行っています。早期胃癌については内視鏡的切除術を中心により安全で質の高い医療を提供しています。肝疾患では、慢性ウイルス肝炎のインター

フェロン治療なども行っています。外科では、消化器疾患、甲状腺・乳腺疾患等を診療しています。治療面では消化器内科と協力し内視鏡下手術、腹腔鏡下手術を悪性疾患にも実施しています。肛門外来と乳腺外来を開設し、ストーマ外来、褥創外来も随時行っています。栄養管理として短期入院にて胃瘦造設、再設置、中心静脈栄養の管理も行っています。整形外科では骨接合術や変形性関節症に対する人工関節置換術などのほか、骨粗鬆症治療に取り組んでいます。眼科では、非接触型眼圧計、超音波診断装置、光凝固装置などの充実した設備で診療しています。

日本郵政株式会社の支援のもとで、患者さんの治療にとっても環境に優れた医療機器とスタッフを備えています。富山大学から、内科、外科、麻酔科の多数の先生方の協力を得ながら、今後も安心・安全な医療を心がけ、地域の医療機関との連携を図り、患者さんにとって最高の医療を提供できる病院を目指していきます。

富山通信病院 病院長
高田 正信



高田病院長とスタッフの皆さん

[所在地] 富山市鹿島町2丁目2番29
TEL.076-423-7727 FAX.076-421-3515
地域連携・医療福祉相談室:TEL.076-421-7819
[休診日] 土曜日・日曜日・祝日
[診療科] 内科、外科、整形外科、眼科、婦人科
[病床] 50床



眼科

多焦点眼内レンズで、遠くも近くも クリアな視界を実現します

眼科 助教
宮腰 晃央



日々進歩する眼科診療。

今ではコンタクトレンズから解放された生活ができるようにまで技術が進んでいます。

みなさんは眼鏡やコンタクトレンズから解放された生活に憧れはありませんか？眼科の進歩は目覚ましく、白内障手術をきっかけにそのような生活を手に入れられる可能性が出てきています。

白内障とは眼の中の水晶体が濁る現象を言います。水晶体が濁ると、光がうまく通過できなかつたり、乱反射したりするので、視力が低下します。視力低下が進行し、日常生活に支障をきたすと手術が必要になります。手術では、濁った水晶体を超音波で砕いて取り出し、人工のレンズ(眼内レンズ)に入れ替えるという方法が普及しています。

これまでの眼内レンズは単焦点眼内レンズで、遠くか近くかどちらかにピントが合うレンズであったため、ピントが合う距離以外を見たい時は、ほとんどの場合、眼鏡が必要でした。例えば、遠くが見える度数の単焦点眼内レンズを挿入した方は、本を読んだり、字を書いたり、パソコンを操作する時には近用眼鏡(いわゆる老眼鏡)が必要でした。その点、多焦点眼内レンズでは、遠くと近くの両方にピントを合わせることが可能になります。さらに近々、多焦点眼内レンズに乱視矯正機能がついたレンズも導入します。これまで、乱視の

強い方は多焦点眼内レンズの手術を受けられなかったのですが、受けられるようになります。

当科では白内障手術・多焦点眼内レンズに関する診察は毎日受け付けております。また、手術の翌日に退院できます。多焦点眼内レンズは先進医療(手術・レンズ代が自費診療+手術前後の診察・投薬は保険診療)となります。当科外来診療日は水・金曜日の8時30分~11時です。

※お問い合わせは14時から16時30分の間をお願いします。

TEL.(076)434-7715



左/単焦点レンズ



右/多焦点眼内レンズ

感染症科

結核は今も注意が 必要な病気です

感染症科 診療助手
芦澤 信之



結核は過去の病気だと思われがちですが、現在も注意が必要な病気です。正しい知識と対応が予防につながっていきます。

日本の結核罹患率は年々低下傾向にあり、2012年で人口10万対16.7(21,283人)ですが、多くの欧米先進国の4倍以上のレベルです。結核は空気感染する疾患であり、特に高齢者での高い罹患率や老人介護施設などでの集団感染などは社会的にも問題となっています。

ツベルクリン反応(ツ反)は、結核菌に対するアレルギー反応を利用した検査で結核感染の診断法として行われています。しかし、BCG(結核に対する生ワクチン)接種歴があるとツ反陽性をきたしてしまうため、ほとんどの人がBCG接種を受けている日本では、ツ反での結核診断は困難であるのが実状です。

結核診断において上記の問題点を解消するために使用されているのが、IGRAテスト(インターフェロン γ (IFN- γ)遊離試験:当院採用T-スポット)です。結核は体内に侵入すると、Tリンパ球に感作されます。感作とは、ある抗原に対して敏

感な状態にすることをいい、結核菌が体内に侵入してきたときに免疫機構がすぐに働く準備を整えます。IGRAは、BCGには存在せず結核菌に存在する特異抗原を、採取した患者さんの血液と反応させます。T-リンパ球を刺激し産生されるIFN- γ を測定することで、結核感染の有無を診断します。IGRA陽性は結核診断におけるよい判断材料にはなりますが、最近の感染の他、過去の感染でも陽性になることがあります。高齢者では既感染率が高く、結果の解釈に慎重になる必要があります。臨床症状、血液検査や画像検査、また喀痰などによる結核菌の証明が確定診断の決め手になります。

結核は診断が遅れると、罹患者本人の治療の遅れにつながるだけでなく、疾患の性質上周囲への伝播が問題となります。早期の診断は非常に重要です。咳(せき)、痰(たん)、微熱、倦怠感(けんたいかん)といった症状が持続する際は、早めに医療機関を受診してください。



整形外科 副科長
川口 善治

そのつまずきの原因は、 首かもしれません。

走るとつまずくことがある、または階段を昇ろうとしたときに段にぶつかってしまうことがあるという人は、もしかしたら首に異常があるかもしれません。首には骨とそこにあるクッションの役割をしている椎間板、そして脊椎があります。この椎間板が老化によって変形してしまい、脊椎を圧迫してしまうことで、脳からの信号が正しく手足に送られないことが、つまずきの原因かもしれません。

実はこの変形は20代から始まると言われ、60代になるとほぼ100%の人の椎間板が変形していると言えます。ある調査によると4,500万人以上の人がこの症状にあるという話もあるほどです。

そこで、自分の首に異常があるかどうか、簡単にチェックする方法をご紹介します。

グーパーテスト

1 まっすぐ立って、腕をまっすぐ伸ばす。



2 10秒間の間に、グーパーを20回繰り返して行えると正常。もしも20回に満たない場合は、椎間板が老化している可能性がありますので専門医にご相談ください。

医事課からのお知らせ

When You Wish upon a Star



患者さんご家族、
そして皆さんの願いが
叶いますように。



外来診療のご予約について

お電話でのお問合せにつきましてご案内いたします。午後2時までは外来診療のため受付が大変混雑しております。そのため十分な対応がとれずご迷惑をお掛けしてしまうことがあります。予約変更や診療のお問合せは右記の時間帯にお掛けください。ご協力をお願いいたします。



2時～4時30分

お電話が混み合っていない時間帯
午後 2時～4時30分の間

ご協力のほどお願い申し上げます



アレルギー食について

栄養部 栄養管理室長 矢後 恵子

食物アレルギーの症状の多くは、かゆみや発疹やむくみなどの皮膚症状ですが、消化器症状や呼吸器症状、時には全身症状として現れることがあります。

アレルギーの原因となる食物がわかっている場合、加工食品を含めてその食物を食事から除く治療があります。しかし、原因となる食べものを除いても、できるだけ栄養のバランスは保つようにしましょう。

食生活で気をつけたいこと

- 1 専門医と相談し、原因となる食物を特定しましょう
(的確な診断に基づいた治療をおすすめします)
- 2 原因となる食物が含まれているか
食品の表示を確認しましょう
- 3 調理器具や食器は充分洗浄して使用するか
食物専用のものを使用するようにしましょう
- 4 限られた食物の中でも
栄養のバランスがとれるよう心がけましょう
- 5 定期的に医師に相談し
アレルギーの状態を確認しましょう

アレルギー別 食べられないもの・代わりになるものリスト

卵アレルギー

- × 鶏卵、鶏卵を含む加工食品、マヨネーズ、肉加工食品(ハム、ウィンナーなど)、練り製品(かまぼこ、竹輪、はんぺんなど)、鶏卵を含む菓子類など
- 魚介類、肉類、大豆製品など ※1

小麦アレルギー

- × パン、うどん、麩、スパゲティ、マカロニ、クッキー、ビスケットなど、調味料(カレールウ、穀物酢、ケチャップなど小麦を含む食品)
- 米、米製品(ビーフンなど)、上新粉、片栗粉、米、ひえ、あわ、きび、タピオカなど ※2

乳製品アレルギー

- × 牛乳、ヨーグルト、チーズ、生クリーム、パン、カレールウ、ポタージュベース、コンソメスープの素
- 大豆製品、魚介類、野菜・海藻類など ※3

大豆アレルギー

- × 大豆、黒豆、枝豆、豆乳、豆腐、湯葉、油揚げ、おから、納豆、きなこ、みそ、しょうゆなど
- 肉、魚介類、卵、乳製品など ※1

※1 タンパク質不足に注意
※3 カルシウム不足に注意

※2 エネルギー不足に注意

卵アレルギーの方へのおすすめ料理

魚料理を多く使用することで、飽和脂肪酸のとり過ぎを防ぐことができ、アレルギーを抑えることが知られている脂肪酸(※4)を充分摂取できることとなります。



アジのマリネ

■材料/2人分

- アジ3枚おろし…60g2枚
(小アジの場合は4枚)
- 玉ねぎ…30g
- ピーマン…20g
- トマトなど適量
- マリネ液(酢、塩、こしょう)

作り方

1. ボールにマリネ液の材料を入れる。玉ねぎ、ピーマン各種を薄切りにし、マリネ液に加えます。
2. アジは塩、コショウをふり、小麦粉又は片栗粉を薄くまぶし、油を熱し、中火でカリッとなるまで揚げ、1.のマリネ液をかけ、皿に盛ります。

小麦アレルギーの方へのおすすめ料理

中華麺やうどんの代わりに春雨やお米の麺(ビーフン)がおすすです。暑い夏には、つるつるとのどごしの良い麺が好まれます。太さの違う春雨など工夫してご利用ください。



冷麺(春雨)

■材料/2人分

- 春雨…100~120g
(好みで太めのもの)
- 焼き豚、錦糸卵、キュウリ、好みの野菜など
- たれ(米酢…50ml、醤油…40ml <又は塩8g、水35ml>水25ml ごま油…小さじ1/2)
- からし、ラー油などは好みで

作り方

1. 春雨は好みの硬さにゆで、水で冷やしておきます。
2. たれの材料を合わせ、冷やしておきます。
3. 春雨と焼き豚、錦糸卵、キュウリや好みの野菜を盛り付け、冷やしたたれをかけます。

※4 n3系と呼ばれる調理油などに含まれている必須脂肪酸、魚類に含まれる脂肪酸など



市民公開講座 「食道がん」を開催しました

平成26年5月10日に富山国際会議場で約400名の市民の方にご参加いただきました。特別講演に千葉大学教授 松原久裕先生をお招きし、食道がんの基礎知識や早期発見のための先端技術、最新の治療法などについて会場の皆さんと一緒に学びました。その一部をご紹介します。



第二外科 診療講師
奥村 知之

食道がんに対する手術とは？

食道は口から入った食べ物を首と胸を通して胃まで送る管状の臓器で、胸の中では肺や気管、心臓、大動脈、背骨に囲まれています。日本で多い胸部食道がんに対しては頸部（首）と胸部と腹部の3か所の手術を同時に行います。まず胸部で食道を周りの臓器からはがして切除し、腹部で胃の一部と食道を切除して残った胃を細長く作り直します。そして頸部まで管状の胃を持ち上げて口側の食道とつなぎます。このように比較的大きな手術であるため患者さんの体力と手術の負担を十分検討して治療法を決定します。



パネルディスカッションの風景
<左より塚田、松原先生(千葉大学)、奥村、橋本、渡辺各講師>

体に優しい 食道がん手術を取り入れています

食道がん手術で最も患者さんの体にとって負担になるのが胸部の処置です。従来は大きく胸を開いていましたが、富山大学附属病院では5年前から胸腔鏡を使った手術を導入しています。胸腔鏡下手術では胸に1cmほどの傷を3~4か所つけて胸の中の画像をハイビジョンモニターで見ながら行うことでより緻密な処置が可能となり、出血も非常に少なくなりました。最近では腹部も腹腔鏡で行うことでさらに傷が小さくなり、体に対する負担や痛みが少なく術後の回復がとても早くなっています。順調な方の入院期間は手術後約3週間です。

当院での食道がん手術件数、胸腔鏡下食道がん手術件数はともに北陸では最多となっており「いい病院2014」などの書籍でも紹介されています。



胸腔鏡下手術により傷が小さくなり
体への負担が軽減されるように



食道がんについてたくさんの市民の皆さんに聴講いただきました

みんなで支える食道がん治療を 実践しています

体に対する負担が小さくなった食道がん手術ですが、さらに安心して手術を受けていただくために、入院前から病状や治療法について詳しい説明を聞いてもらい、術後の肺炎予防のための歯科治療や口腔ケア、呼吸訓練などを行います。また心臓や肺の働きを調べて必要があれば治療やリハビリを行います。病状によっては術前の抗がん剤治療や放射線治療が必要な場合もありますが、内科、外科、放射線科、薬剤部などが連携して治療にあたります。このように富山大学附属病院では患者さんを中心とした治療を病院全体で支えながら進めることで最新の医療をより安心・快適に受けただけできるよう取り組んでいます。第二外科外来診察日は月・水・金曜日です。お気軽にご相談ください。

スタッフステーションから

患者さんに寄り添う看護を

南3階病棟は第一内科の病棟で、呼吸器・内分泌代謝系・自己免疫疾患の患者さんが主に入院されています。これらの多くは慢性疾患のため、治療効果が認められるのに時間がかかり、内服や酸素療法・インスリン注射などの治療を継続していく必要があります。そこで、具体的な治療法を患者さんに知ってもらい、一緒に練習して、必要な場合にはご家族にもご協力をいただいています。長期にわたって治療を続けることは、身体的・精神的にも容易ではないこともあります。患者さんに寄り添い、どうしたら疾患が悪化しないのか、また、より快適に生活ができるのかを一緒に考えていくのが私たちの役割だと思っています。若いスタッフが多く、笑顔溢れるエネルギッシュな病棟です。これから皆で協力し合い、「安心・安全・笑顔・思いやり」を大切に、患者さん一人ひとりが一日も早く回復し、もとの生活に戻れるようできる限りの援助をしていきたいと思っています。



南3階病棟の皆さん

お母さんとともに歩む

産婦人科病棟の北3階は、女性向けに入口のサインがオレンジ色に統一され、暖かな雰囲気になっています。お母さんは、出産直後から赤ちゃんと一緒に過ごし始め、育児を開始しますので、その援助をしています。また、お父さんやご家族の皆さんにもお母さんと一緒に育児に参加できるような支援も行っています。赤ちゃんとお母さんが見つめ合う姿は、本当に微笑ましく、私たちも幸せな気分になります。一方、治療が必要な婦人科の患者さんにも安楽な入院生活を目標に、一日も早くもとの生活に戻っていただくために日夜看護をしています。3階の「母体胎児手中治療室(MFICU)」は高度な治療が必要な母子に安全な出産を迎えることができるように全身管理を行う部署です。今後も、看護師、助産師が全力を挙げて皆さんの思いにそえる看護をしていきたいと思っています。



北3階病棟・MFICU



メディカルスタッフ ～診療情報管理士～

医療を根底で支える診療情報管理のエキスパートとして

診療情報管理室は、4名の診療情報管理士と17名のスタッフが約41万冊のカルテを管理しています。診療情報管理室は診療録の情報をデータ化し、必要に応じて情報提供するなど情報の管理、収集、提供など院内外への情報発信を担っている部門です。また、診療情報は患者さんの個人情報であるため慎重かつ丁寧に業務を行うことを心掛けています。

今後も患者さんと医療スタッフに、より迅速な診療情報提供を行えるよう情報管理のサポートをいたします。直接患者さんと接する機会は少ないのですが、バックヤードから患者さんに「安心」をお届けできるよう正確で安全な診療情報の管理を目指していきたいと思えます。



正確で安全な管理を目指すスタッフ

「God's in detail」 細部に神は宿る



病院長 塚田 一博

大学病院も一般病院と同じく経営を問われる時代ですが、その本分を忘れるわけにはいきません。そのひとつは先進的医療の研究と開発、そしてそれらを担う良き人財の育成です。なかでも、教師が教えること以外に学生たち自らが課題に気づき、考え、実践することが大切であると考えます。

本院では、医師、薬剤師、看護師などを志す多くの学生たちが学びます。学生たちはスタッフが真剣に心を込めて患者さんと向き合う姿に接することで、自らが病院にできることを探し始めました。彼らは病院敷地内を美しい緑ときれいな花で飾り、花と緑があふれる「未来をつなぐ学生 Green Project」という企画をしてくれました。若い人たちの取り組みについて私たちもサポートしていく企画です。もうすぐ、皆さんにもご覧いただけることでしょう。

また、最近では御縁あって病院周辺の農家の皆さんから患者さんの給食に地元のおいしい野菜やお米を提供いただけ

ることとなりました。地域の皆さんの温かいご協力が患者さんの病氣回復の一助となるに違いないと思っています。

これらの取り組みは直接病状を改善させるものではありませんが、「God's in detail」と申しますようにまず身近なことをひとつずつ改善することが、患者さんにとって良質な病院となることと信じています。

いよいよ本格的な夏となりました。どうぞお元気にお過ごしください。



学生たちがつくった病院入口のイメージ

看護部の未来にむけて

富山大学附属病院の看護部が目指している看護師は、やさしさと誠実をもって高度な看護実践ができることです。新人の看護師は、2年間かけて看護に必要な技術を身に着け、4年から6年かけて一人前の看護師に成長します。

一人前になると専門看護師や認定看護師を目指すもの、マネジメントに興味を持ち管理職を目指すもの、臨床指導に興味をもち指導者をめざすもの、そして卓越した看護師を目指すものと、各々がキャリアアップしていきます。

大学病院は、この卓越した看護師に支えられていますが、活躍の場もポジションもまだ埋もれています。この卓越した看護師を米国のClinical Nurse Leaderに相当するような

認証制度に結びつけたいと、今、各大学病院が連携をとって実現を目指し模索が始まりました。

富山大学附属病院は、病院再整備計画第3期が進行中です。外来の構造も診療科ごとの構造からシャッフルしたものに変わります。構造が変化するように人においても、今後は在宅医療の視点を持って、患者さんの生命、養生、自立、癒しを看ることができる看護師を育てていきたいと思っています。

副病院長（看護担当）

米道 智子

看護部長



編集後記



認定された回数が星の数で表されています
今回が4回目の認定となります

6月6日に“病院機能評価”の認定を更新できました。これは、公益財団法人日本医療機能評価機構が“医療を見つめる第三者の目”として実施しているものです。“病院機能評価”は、病院が組織的に医療を提供するための基本的な活動(機能)が、適切に実施されているかどうかを評価する仕組みで、全国の病院の約3割が認定されています。

本院は4回目の認定であり、地域に根ざし、安心・安全、信頼と納得の得られる医療サービスの提供に常日頃努力している病院として認定を更新していただきました。今後も、病院の改善に取り組み、医療の質向上に向け、より良い病院作りを目指します。

今年の梅雨は、梅雨入りが早く、寒暖の差が大きい日が続くかと思えば、大きなヒョウが降ったり記録的な豪雨が日本各地を襲っています。幸い富山では今のところ大きな災害に至っておらず、「紫陽花がきれいですね。」と言いたい季節です。もうすぐ、梅雨も明け、暑い夏がきます。暑さに負けず、明るい太陽のもとで、楽しい夏を過ごしましょう。

病院までのアクセスについて

…… 病院への案内標識



交通機関をご利用の場合 [JR富山駅より] 富山地铁バス(3番乗り場)で30分
[富山空港より] タクシーで20分



バス簡易時刻表

富山大学附属病院から→ 富山駅前・小杉駅前・高岡駅前へ



- 富山駅前** 始発:7時20分 最終:21時15分
●約30～40分おき ●19時以降/約60分おき
- 小杉駅前** 始発:7時35分 最終:16時15分
●約60分おき ※9時および11時～13時台の運行はありません
- 高岡駅前** 始発:8時45分 最終:17時40分
●約60分おき ※10時～11時、15時～16時台の運行はありません



- 富山駅前** 始発:7時30分 最終:21時10分
●7時～8時/約30～50分おき
●9時以降/約60分おき
- 高岡駅前**
●9時50分 12時25分 14時30分

富山駅前・小杉駅前・高岡駅前から→ 富山大学附属病院へ



- 富山駅前発** 始発:6時55分 最終:20時45分
◎富山駅前バスターミナル 3番のりば
●約30～40分おき ●19時以降/60分おき
- 小杉駅前発** 始発:7時10分 最終:16時35分
●約60分おき ※9時および11時～12時台の運行はありません
- 高岡駅前発** 始発:7時40分 最終:16時25分
◎高岡駅古城公園口側ターミナル 2番のりば
●約60分おき ※9時～10時および14時～15時台の運行はありません



- 富山駅前発** 始発:7時00分 最終:20時40分
◎富山駅前バスターミナル 3番のりば
●7時/約30～50分おき
●8時以降/約60分おき
- 高岡駅前発**
◎古城公園口側ターミナル 2番のりば
●8時50分 11時25分 13時40分

婦中コミュニティバス	順回り	7時46分(3月～12月)	10時41分	14時16分	逆回り	9時15分	12時15分	15時50分
呉羽コミュニティバス	通常便	8時41分	11時01分	13時21分	15時41分	18時01分	19時11分	
	古洞の森・三熊経由便	9時47分	12時07分	14時27分	16時47分			

2014年7月 現在

ご案内

新外来棟建設工事による玄関周辺の変更について

5月16日(金)から新外来棟建設工事が始まり、「バス停」、「タクシー待機エリア」、「郵便ポスト」の場所が変更されました。
また、6月1日(日)からは立体駐車場などの建設工事も始まり、駐車場からの歩行者通路も右図のように変更させていただきました。
患者さん、ご家族やお見舞いの方には大変ご不便をお掛けいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

